

事業報告書			
医療法人整理番号		00602	
報告期間	自	令和3年11月1日	
	至	令和4年10月31日	
1 事業報告書の概要			
	(1) 名称	医療法人若葉台クリニック	
		分類①	社団（出資持分あり）
		分類②	その他
		分類③	基金制度不採用
	(2) 事務所の所在地	都道府県	愛知県
		市区町村	名古屋市名東区
		町名・番地	若葉台502番地
		建物名	
		従たる事務所の記載はこちら	
	(3) 設立認可年月日	平成2年3月30日	
	(4) 設立登記年月日	平成2年4月3日	
	(5) 理事長の氏名	姓	鈴木
		名	信子
		役員及び評議員の人数	5人
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
	(2) 附帯業務	記載はこちら	
	(3) 収益業務	記載はこちら	
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	
	(9) その他	記載はこちら	

[illegible]

事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
なし			

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3) (G-MIS様式)

[illegible]

事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

[illegible]

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

(注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

[illegible]

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人若葉台クリニック
所在地 名古屋市名東区若葉台 5 0 2 番地

※医療法人整理番号	00602
-----------	-------

財 産 目 録
(令和 4 年 1 0 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	87,607 千円
2. 負 債 額	69,031 千円
3. 純 資 産 額	18,576 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	48,252
B 固 定 資 産	39,354
C 資 産 合 計 (A + B)	87,607
D 負 債 合 計	69,031
E 純 資 産 (C - D)	18,576

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有	■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有	■ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人若葉台クリニック
所在地 名古屋市名東区若葉台502番地

※医療法人整理番号 00602

貸借対照表
令和4年10月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	48,252	I 流動負債	69,031
現金及び預金	31,745	支払手形	
事業未収金	16,240	買掛金	2,274
有価証券		短期借入金	61,517
たな卸資産	181	未払金	122
前渡金		未払費用	96
前払費用		未払法人税等	3,893
その他の流動資産	86	未払消費税等	466
		前受金	
		預り金	663
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	39,354	II 固定負債	
1 有形固定資産	10,399	医療機関債	
建物	4,855	長期借入金	
構築物	23	繰延税金負債	
医療用器械備品	3,301	その他引当金	
その他の器械備品		その他の固定負債	
車両及び船舶	2,220		
土地			
建設仮勘定			
その他の有形固定資産			
		負債合計	69,031
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	601	I 出資金	15,180
借地権		II 積立金	3,396
ソフトウェア		代替基金	
その他の無形固定資産	601	繰越利益積立金	3,396
		その他積立金	
3 その他の資産	28,354	III 評価・換算差額等	
有価証券		その他有価証券評価差額金	
保有医療機関債		繰延ヘッジ損益	
その他長期貸付金			
役職員等長期貸付金			
長期前払費用	9,123		
繰延税金資産			
その他の固定資産	19,231		
		純資産合計	18,576
資産合計	87,607	負債・純資産合計	87,607

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人若葉台クリニック
所在地 名古屋市名東区若葉台502番地

医療法人番号	00602
--------	-------

損 益 計 算 書
自 令和3年11月1日 至 令和4年10月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			99,017
2 事業費用			
(1) 事業費	5,264		
(2) 本部費	81,187		86,451
本来業務事業利益			12,566
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業利益			12,566
II 事業外収益			
受取利息			
その他の事業外収益	4,991		4,991
III 事業外費用			
支払利息			
その他の事業外費用			0
経常利益			17,557
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益			0
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失	362		362
税引前当期純利益			17,195
法人税・住民税及び事業税	3,893		
法人税等調整額			3,893
当期純利益			13,302

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人若葉台クリニック

※医療法人整理番号	00602
-----------	-------

所在地 名古屋市名東区若葉台502番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	鈴木 正利	医師	当法人理事 不動産の賃貸	賃借料の支払 (注) 1	7,272	賃借料	7,272
役員	鈴木 正利	医師	当法人理事 金銭の借入	金銭の借入 (注) 2 (注) 3	-42	短期借入金	35,957
役員	鈴木 信子	医師	当法人理事 不動産の賃貸	賃借料の支払 (注) 1	576	賃借料	576

様式5

役員	鈴木 信子	医師	当法人理事 金銭の借入	金銭の借入 (注) 2 (注) 3	-602	短期借入金	24, 059
----	-------	----	----------------	----------------------	------	-------	---------

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注)1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している
- (注)2. 無利息、返済額・返済期限については、双方協議の上、その都度決定する。
- (注)3. 長期に渡り赤字経営が続いていた為、銀行から借入をせず、理事から借入した。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人若葉台クリニック
理事長 鈴木 信子 殿

私は、医療法人若葉台クリニックの令和4会計年度（令和3年11月1日から令和4年10月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年12月16日
医療法人若葉台クリニック
監事 清水 英文

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。